

令和6年度 スマートシステム導入促進事業 関連講習会 『画像処理検査におけるライティングの役割』開催のご案内

昨今、製造業においては少子高齢化や生産年齢人口の減少などの理由から、ロボットやAI、IoTなどの先端技術を用いて、生産の効率化や省人化の取り組みが進められています。そのような取り組みの一つに、従来は人が目視で行っていた外観検査をカメラに置き換える試みがあります。近年、画像処理技術はAIをはじめ目覚ましい進歩を遂げていますが、カメラを用いた画像検査では、画像処理の技術だけでなく、検査箇所の特徴を捉えるために光をコントロールする「ライティング」が精度向上における重要な要素となります。

そこで今回の講習会では、画像検査用の照明の製造から検査のコンサルティングなど幅広く手掛けられているシーシーエス株式会社様をお招きし、画像処理検査における照明の影響や役割などを解説していただきます。対象物が実際にどのように見えるかについて、参加者様に照明の実機を動かしていただく実習の時間もございますので、照明の役割をご体感いただくことができます。

ご多用中とは存じますが、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1 タイトル 画像処理検査におけるライティングの役割
- 2 日 時 令和7年2月12日(水) 13:15~17:30
- 3 場 所 香川県産業技術センター 3階研修室
※実習を伴う講習会のため「現地対面での開催」となります
- 4 講 師 シーシーエス株式会社 MVソリューション課 主任 田中駿介 氏
- 5 内 容
 - ・画像処理検査とは
 - ・人の目と機械の目の違い
 - ・画像処理検査に必要な照明とは
 - ・色と波長
 - ・明視野と暗視野
 - ・照射光の平行度
 - ・活用事例
- 6 主 催 香川県
- 7 参 加 費 無料
- 8 お申込み ◆次項の申込書にご記入の上、E-mail 又は FAX にてお申し込みください。
◆申込締切：令和7年2月5日(水)